

新しいロケーションへの CallManager の移動

目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[表記法](#)

[IP アドレスを変更せずに Cisco CallManager を移動する方法](#)

[IP アドレスを変更して Cisco CallManager を移動する方法](#)

[関連情報](#)

概要

このドキュメントでは、新しいロケーションに Cisco CallManager を移動する方法について説明します。これは 2 種類のシナリオがあります。

- IP アドレスを変更せずに Cisco CallManager を移動する方法
- IP アドレスを変更して Cisco CallManager を移動する方法

前提条件

要件

次の項目に関する知識があることが推奨されます。

- Cisco CallManager

使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、次のソフトウェアとハードウェアのバージョンに基づくものです。

- Cisco CallManager

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな（デフォルト）設定で作業を開始しています。ネットワークが稼働中の場合は、コマンドが及ぼす潜在的な影響を十分に理解しておく必要があります。

表記法

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコテクニカルティップスの表記法](#)』を参照してください。

IP アドレスを変更せずに Cisco CallManager を移動する方法

Cisco CallManager を移動する際、最初にパブリッシャを移動してからサブスクリイバを移動します。

次の手順を実行します。

1. パブリッシャとサブスクリイバが同じバージョンのオペレーティング システムおよび Cisco CallManager を実行していることを確認します。
2. 最新バージョンの Cisco IP Telephony Backup and Restore System (BARS) ユーティリティを使用して、パブリッシャのバックアップを実行します。
3. パブリッシャとサブスクリイバの両方が完全に機能していることを確認します。たとえば、電話をパブリッシャに追加し、サブスクリイバに表示されるかどうかを確認します。この操作によって、パブリッシャとサブスクリイバ間の複製を確認できます。
4. パブリッシャをシャットダウンします。
5. すべての電話がサブスクリイバに正常にフェールオーバーされることを確認します。
6. パブリッシャがダウンした場合のサブスクリイバのすべての機能をテストします。
7. パブリッシャを新しい場所に移動します。注: スイッチなどのインフラストラクチャとその設定が適切であり、機能していることを前提としています。
8. パブリッシャを起動します。
9. すべての電話がパブリッシャに正常にフェールオーバーされることを確認します。
10. パブリッシャとサブスクリイバのすべての機能をテストします。
11. サブスクリイバにステップ 2 ~ 8 を適用します。
12. パブリッシャとサブスクリイバのすべての機能をテストします。

IP アドレスを変更して Cisco CallManager を移動する方法

Cisco CallManager を移動する際、最初にパブリッシャを移動してからサブスクリイバを移動します。

次の手順を実行します。

1. パブリッシャとサブスクリイバが同じバージョンのオペレーティング システムおよび Cisco CallManager を実行していることを確認します。
2. 最新バージョンの BARS ユーティリティを使用して、パブリッシャのバックアップを実行します。
3. パブリッシャとサブスクリイバの両方が完全に機能していることを確認します。たとえば、電話をパブリッシャに追加し、サブスクリイバに表示されるかどうかを確認します。この操作によって、パブリッシャとサブスクリイバ間の複製を確認できます。
4. パブリッシャをシャットダウンします。
5. すべての電話がサブスクリイバに正常にフェールオーバーされることを確認します。
6. パブリッシャがダウンした場合のサブスクリイバのすべての機能をテストします。
7. パブリッシャを新しい場所に移動します。注: スイッチなどのインフラストラクチャとその設定が適切であり、機能していることを前提としています。
8. パブリッシャの IP アドレスを変更します。「[Cisco CallManager の IP アドレスの変更](#)」を参照してください。
9. パブリッシャを起動します。

10. すべての電話をリセットし、新しい IP アドレスの変更のダウンロードを強制します。
11. すべての電話がパブリッシャに正常にフェールオーバーされることを確認します。
12. パブリッシャとサブスクライバのすべての機能をテストします。
13. サブスクライバにステップ 2 ~ 10 を適用します。
14. パブリッシャとサブスクライバのすべての機能をテストします。

関連情報

- [Cisco CallManager の IP アドレスの変更](#)
- [音声に関する技術サポート](#)
- [音声と IP 通信製品サポート](#)
- [Cisco IP Telephony のトラブルシューティング](#)
- [テクニカルサポートとドキュメント - Cisco Systems](#)